

2026年度 総合型選抜（11月募集）【課題型（プレゼンテーション）】

理工学部 表面工学コース

1. プrezentation課題

【課題】

私たちの身の回りで使用されている「めっき」の具体例（製品）をあげ、その構造からどのような機能性の向上や付加価値が与えられているのかを調べ、現状の問題点とその解決策について、自分の意見を交えてプレゼンテーション資料を作成してください。また、本課題実施の前後であなたの「めっき」に対する印象の変化も含めてまとめてください。

（上記を調査する際には、書籍、論文、インターネットなど、いずれも参考可能。但し、出典元を明記してください。）

2. 実施要領および諸注意

【試験当日に持参するもの】

プレゼンテーション資料（パワーポイントやGoogleスライド、PDF等で作成）にまとめたデータを保存した記憶媒体

（注）USBでコンピュータに接続できる記憶媒体（USBメモリ）に、プレゼンテーション用に作成したデータ（パワーポイントやGoogleスライド、PDF等で作成）を保存し、忘れずに持参してください。なお、USBにはプレゼンテーションで使用するファイルのみを保存し、その他のファイルは保存しないでください。

また、ファイル名は「KGU2026 課題」としてください。

プレゼンテーションに使用するPCおよびプロジェクター、レーザーポインターは大学で用意します。なお、当日は受験生自身がスライド操作をしながらプレゼンテーションを行います。

* PCのOSはWindows10、Windows11が使用可能です。

【実施要領】

プレゼンテーションは以下のとおり実施いたしますので、定められた時間内で十分な説明ができるよう事前に練習してください。また、口頭試問における質問などを想定し、的確に返答できるよう準備してください。

(1) プrezentationの時間は、10分以内です。口頭試問は5分程度。その後、志望動機・自己PR・将来の展望（大学卒業後の進路など）の一般面接を10分程度行います。

(2) プrezentationのときに持ち込めるのは、プレゼンテーション資料（パワーポイントやGoogleスライド、PDF等で作成）のデータを保存したUSBのみです。それ以外のもの（読み上げ用の原稿、PC・タブレット・スマートフォンなどの電子機器など）は一切持ち込みを認めません。USBは試験終了後に返却します。

【プレゼンテーション資料の作成】

(1)パワーポイントやGoogleスライド、PDF等でプレゼンテーション資料を作成し、USBにデータを保存したものを試験会場に持参します。※Googleスライド等のMicrosoft Officeのパワーポイント以外で作成された資料は書体がずれる可能性があるので、PDFへの変換をお勧めします。

(2)1枚目のスライドに「題目」、「学校名」と「氏名」を入力します。スライドの枚数は表紙を除いて5~20枚以内で作成します。

(3) プレゼンテーション資料には図や表なども必ず入れてください。

(4) 参考文献はスライドの最後にまとめます。

3. 評価の視点

プレゼンテーションと口頭試問が的確に行えるかと資料の完成度以外に表面工学を学修することへの意欲や熱意も評価対象とします。加えて、志望動機等に関する一般面接の評価を総合的に判定します。なお、プレゼンテーションでは、発表態度、スピード、表現の正確さ、課題にひそむ本質的な問題の発見能力、論理性、説得性などを評価します。

以上

【指定書式の有無、作成方法】

指定書式の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無（書式指定なし）
課題の成果物 作成方法	<input type="checkbox"/> ワープロソフトのみ <input type="checkbox"/> 手書きのみ <input type="checkbox"/> どちらでも可

【出願時に提出するもの】

提出物の有無、提出方法	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
-------------	---

【試験当日に持参するもの】

（要否欄：必：必ず持参するもの ○：持参して使用が可能なもの ✕：使用が不可なもの 一：該当なし）

内容	要否	詳細・その他備考
①課題に関する成果物	一	
②USBメモリの持参	必	指定されたファイル形式の資料（電子ファイル）のみを入れたもの。 ファイル名は「KGU_26課題」とすること。 ※USBメモリ（タイプA）の中は発表に使用するファイルを1つだけ保存すること。複数のファイルに分割したり、発表に不要なファイルを保存したりしないこと。

【その他】

プレゼンテーションの際、 パワーポイント発表者ツールの使用可否 (発表でパワーポイントを使用する場合のみ)	使用可能 or 使用不可 or 該当なし
プレゼンテーション実施にあたり 大学側が準備するもの	プロジェクター、スクリーン、PC等 ※プレゼンテーション実施にあたり、大学側で準備するもの記載してください。ない場合は「特になし」としてください。

※大学で用意するPCのOSはWindows10、ソフトはoffice2019が使用可能です。

※「出願時に提出したものと同じものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更は行わないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。

※課題の中で許可されているもの以外は、試験時間中に使用することはできません。